

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成27年11月19日 (2015.11.19)

【公開番号】特開2014-166095(P2014-166095A)

【公開日】平成26年9月8日 (2014.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2014-048

【出願番号】特願2013-37101(P2013-37101)

【国際特許分類】

H 0 2 K 1/18 (2006.01)

H 0 2 K 21/16 (2006.01)

H 0 2 K 7/14 (2006.01)

H 0 2 K 15/02 (2006.01)

【F I】

H 0 2 K 1/18 C

H 0 2 K 21/16 M

H 0 2 K 7/14 B

H 0 2 K 15/02 F

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月5日 (2015.10.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明に係る固定子は、周方向に磁極ティースを配置して形成されたコアを積層して構成された固定子鉄心を備え、固定子鉄心は、周方向の外周部にハウジングに固定される複数の固定片を有し、積層方向には、互いに固定片の位置が異なる 2 種類以上のコアが積層されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

周方向に磁極ティースを配置して形成されたコアを積層して構成された固定子鉄心を備え、

前記固定子鉄心は、周方向の外周部にハウジングに固定される複数の固定片を有し、積層方向には、互いに前記固定片の位置が異なる 2 種類以上の前記コアが積層されていることを特徴とする固定子。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 7】

順送される電磁鋼板を複数の打ち抜き工程を経て磁極ティースを成型し、最終工程において前記磁極ティースを組み合わせてコアを成型し、前記コアを積層して固定子の固定子

鉄心を製造する金型において、

前記複数の打ち抜き工程の中に、前記コア毎に磁極ティースの外周部に位置の異なる固定片を成型する複数種類の固定片成型工程を有し、予め任意に設定された固定片の位置に応じて、順送される電磁鋼板を間欠に打ち抜き、固定片の位置の異なる前記磁極ティースを前記コア毎に成型することを特徴とする金型。